

「おとボク」クイズ！ @ 「おボク様が見てる？ 4」 一 解答用紙

【模範解答と配点】

[1] /43

問一		(1)	宮小路（鏑木）瑞穂/4	(2)	御門まりや/4
(3) 十条紫苑/4		(4)	巖島貴子/4	(5)	周防院奏/4
(6) 上岡由佳里/4		(7)	一子/2	(8)	君枝/2
問二		(9)	たかなし/2	(空欄)	
問三		(10)	世界史/2	(空欄)	
問四		(11)	陸上/2	(12)	演劇/2
問五	メンバー	(a), (b), (d), (e), (h) /全部で3	読み	アイス/2	
問六	(1), (3), (4) /全部で2		(空欄)		

[2]

- ・第何話か？/24 * 数字のみでの回答可、各3、ボーナス点は50%を超える正答率で5%ごとに1点、最大10点

[原作（ゲーム）]		(13)	第一話	(14)	第一話
(15) 第二話		(16)	第三話	(17)	第四話
(18) 第五話		(19)	第五話	(20)	第五話
[アニメ化作品]		(13)	第2話	(14)	第3話
(15) 第5話		(16)	第6話	(17)	第7話
(18) 第9話 or 第10話		(19)	第10話	(20)	第12話

- ・付問/33 * 付問18は全部出来て/4

付問 13	鎌掛けの言葉	「ズボンのチャックが開いていましてよ？」/3			
付問 14	異議申し立て	(4)/2		異議否決	(3)/2
	(1)の行動？	紫苑さま(3)をお姫様抱っこし、舞台からジャンプして、保健室へと走り去った。/3			
	何をした？	おでこにキス/3			
付問 15	何があったか	一子(7)はいったん「昇天」したものの、話が終わる前には戻ってきた。/3			
付問 16	駆けつけた人	(8)/2	どうした	(1)/2	
付問 17	決めセリフ	「恥を……恥を知りなさい！」/3			
付問 18	誰の？	(4)/*	誰に対する？	(2)/*	あの人？ (1)/*
付問 19	包んだもの	ベッドのシーツ/3			
	「フォロー」行為	唇をキスで塞いだ/3			

「おとボク」クイズ！ @ 「おボク様が見てる？ 4」 一 解答用紙

【講評】

当日には29人の方に参加していただきました。みなさん非常にレベルが高く、
平均点：75.55点 / 標準偏差：15.83 / 中間値（ラジアン）：84点 /
5点刻みでの最多分布（モード）：85～89点・6人
という素晴らしい数値が出ました。

「落とすための試験」ではないので、記号の種類を間違えて書いていたりとか、記号で書くべきところをキャラクターネームで書いていたりとかいった「ケアレスミス」は結構“予定外の部分点”として救済しました。ただ、前回のクイズが非常に難しかったのと、今回は「アニメから組」を考慮したこともあり、それほど難しくない問題、できる限り50点以上をとっていただこうを目指した結果として、29人中27人が50点以上、という水準になったことにはホッとしています。

それでは、各問別にみていきます。

【1】では、今回配点を厚くしたキャラクターネーム書き取り問題は、みなさんたいへんよくできていました。（e）（79%）（f）（76%）（h）（72%）がやや正答率が低かった程度でしょうか。しかし問5（声優問題）の正答率が非常に低く、特にメンバー（28%）の部分では5人なのはわかっていても（h）=菅原君枝のかわりに（f）=上岡由佳里／松本彩乃とか（c）=十条紫苑／松来未祐（後者は某AAの影響？）という回答がかなり多く見られました。ユニット名（38%）も上付数字は「読まない」のですが、読んでしまった回答が目立ちました。一番できないだろうと思っていた問6は半数強の正答率（55%）でした。

【2】の話数当てですが、原作側では、あとにいけばいくほど正答率が低くなるという現象が見られました。夏休みがInterludeであり、話数にカウントされないことを忘れていたのではないか、と推測されます。特に正答率が低かったのは（18）（38%）と（20）（45%）で、いずれも原作では「イベント」というほどではなく、あっさり通過してしまうところ。ここでボーナス点も含めて点差がついたのではないか、と推測されます。アニメ側はどの問題も正答率が50%を切る状況で、クイズを解かれた方のほとんどが「原作への愛」の強い方であることが容易に想像されました。ちなみに、採用された点数は、原作側19人、アニメ側4人、同率4人、正答なし2人。“ボーナス点”がついたのは計10人、原作側、アニメ側ともに全問正解だった方はわずか1人、という結果でした。

【2】の付問ですが、（付問13）では、「チャック」がうろ覚え（-1）だった人が、（付問14）のキャラクター当ては反対に書いていた人がちらほら。（付問14）の「（1）の行動」は正答率が非常に低く（17%）、「エルダージャンプ」は抜いて欲しくなかった（-1）（72%）ところですが、「簡潔に」という指示がよくなかったと反省しています。（付問15）（55%）では、いったん“昇天”したところでストップし、戻ってきたことを回答し忘れた人がやや目立ちました。（付問17）では、「恥を知りなさい」とだけ書いて安心してしまった人（-1）（24%）残念。「タメ」は必要です。（付問19）の「包んだもの」では、アニメから組の方の「マント」という誤答（部分点を予定）は見られず、かわりに「カーテン」という誤答がちらほら見られました。